

●世界の主な地震

平成 21 年（2009 年）3 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

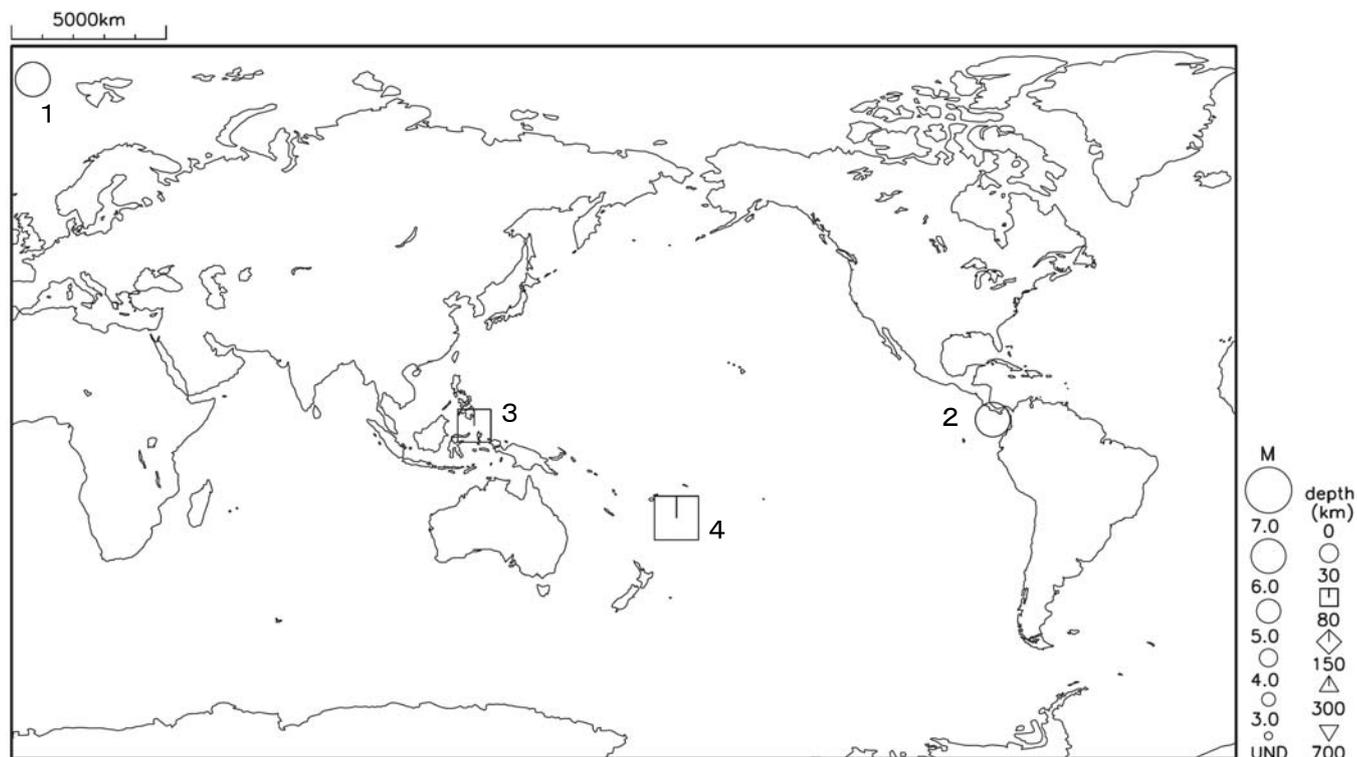


図 1 平成 21 年（2009 年）3 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布
 <震源要素は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED)による>

* : 数字は、表 1 の番号に対応する。

** : マグニチュードは USGS による mb（実体波マグニチュード）、Ms（表面波マグニチュード）、及び Global CMT による Mw（モーメントマグニチュード）のいずれか大きい値を用いて表示している。

表 1 平成 21 年（2009 年）3 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	震源時 月 日 時 分	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考（被害状況など）
1	03月06日19時50分	N80° 15.9'	W 1° 48.2'	9			6.5	スバルバル北方	
2	03月13日08時23分	N 5° 38.1'	W 82° 46.0'	9	6.0	5.9	6.3	パナマ南方	
3	03月16日23時15分	N 3° 48.8'	E126° 31.5'	35	6.1	6.0	6.3	インドネシア、タラウド諸島	
4	03月20日03時17分	S23° 03.0'	W174° 40.0'	34			7.6	トンガ諸島	

- ・ 震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED)による（平成 21 年 4 月 2 日現在）。ただし、Mw は Global CMT による。また、日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュード（Ms の欄に括弧を付して記載）は気象庁に、被害状況は総務省消防庁による。
- ・ 震源時は日本時間 [日本時間＝協定世界時＋9 時間] である。